



調査レポート

本公社アンケートによる県内経済動向

【調査の概要】
 平成24年4月30日時点調査(郵送法)
 調査対象 県内1,000社
 回答企業 398社(回答率 39.8%)

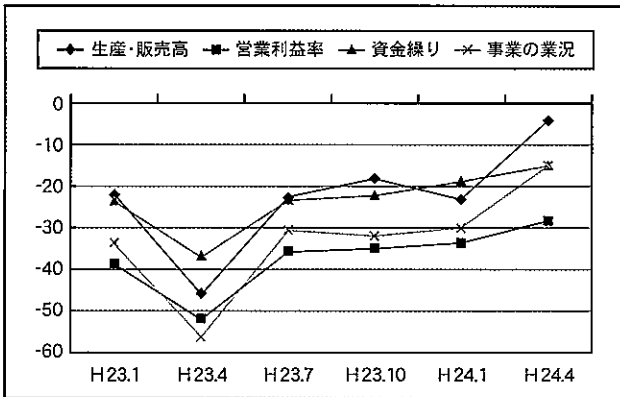
～業況上向くが、見通しにやや懸念～

【全産業D I 値】(表1・表2)

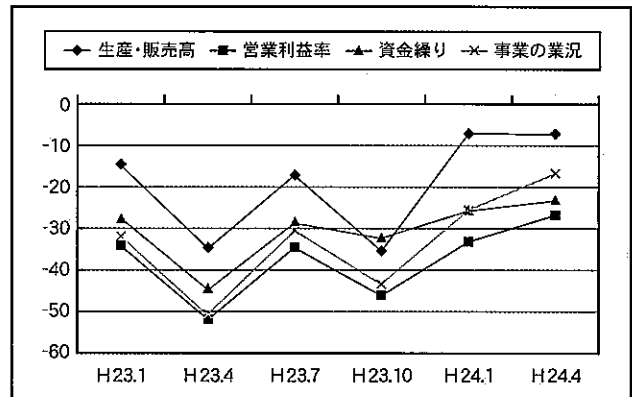
山形県全体のD I 値(※)の前年同月比推移をみると、前回調査(H24.1)では下方傾向を示した生産・販売高が上方傾向に転じ、営業利益や資金繰り、事業の業況では引き続き上方傾向となった。生産・販売高(H24.1調査▲23.1→今回調査▲4.9)、営業利益率(▲33.1→▲28.3)、資金繰り(▲19.1→▲15.6)、事業の業況(▲30.2→▲16.1)

3ヶ月先見通しD I 値(表2)では生産・販売高がわずかに下向したが、営業利益率、資金繰り、事業の業況では前回(H24.1)の改善傾向に引き続きゆるやかな上方傾向となった。生産・販売高(H24.1調査▲7.0→今回調査▲7.1)、営業利益率(▲33.1→▲26.3)、資金繰り(▲24.6→▲22.3)、事業の業況(▲24.7→▲16.4)

【表1 - 県計前年同月比D I 値の推移】



【表2 - 3ヶ月先見通しD I 値の推移】



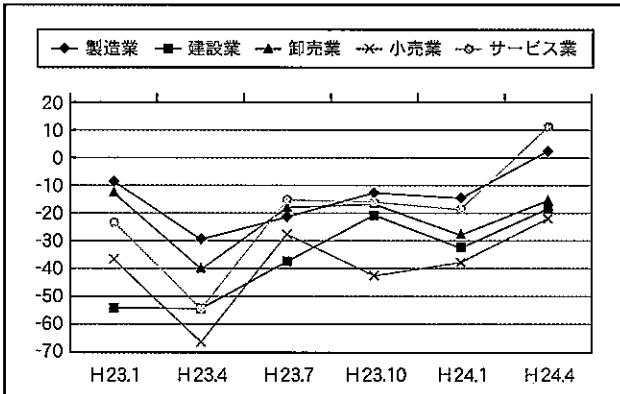
【産業別D I 値】(表3・表4)

生産・販売高の前年同月比D I 値を業種別の推移でみると、全ての業種で上方傾向を示している。特にサービス業と製造業ではプラス基調となっている。(製造業:H23.1調査▲16.4→今回調査2.7、建設業▲31.9→▲18.0、卸売業▲27.1→▲15.4、小売業▲38.8→▲21.4、サービス業▲19.7→10.4)

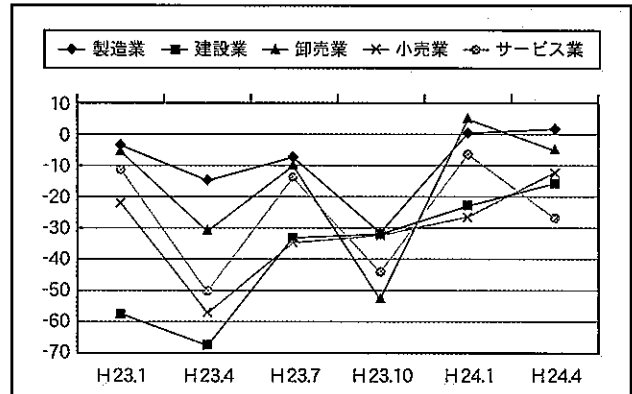
3ヶ月見通しD I 値については、製造業、建設業、小売業で回復傾向となったが、卸売業、サービス業では先行き懸念を示しており、特にサービス業では厳しい見方をしている企業が多い。(製造業0.5→1.1、建設業▲22.9→▲16.0、卸売業5.5→▲5.2、小売業▲25.8→▲12.5、サービス業▲7.3→▲25.5)

前回1月の調査時点に比べ全体的に持ち直し傾向にあるが、欧州に起因する円高、株安を受けて慎重な経営姿勢がうかがえる。

【表3 - 業種別生産・販売高前年比D I 値の推移】



【表4 - 業種別生産・販売高3ヶ月先見通しD I 値の推移】



(※1) D I 値:「増加」とした企業の割合から「減少」とした割合を差し引いた指数